

ウェブサイトによる情報発信

Hondaの「交通安全」ウェブサイトでは、我々の活動の掲載を通じて、交通事故低減を目指す方々の活動のヒントとなり、また実際に活動をする上で活用頂けるオリジナルの教材や教育機器を紹介したコンテンツを豊富に取り揃えております。



● Hondaの交通安全情報紙「SJ」

SJ（セーフティジャパン）は、1971年8月の発刊以来、タイムリーな情報提供やHondaの交通安全教育のノウハウなど、様々な提案や普及活動を取り掲載してきました。これからも、事故に遭わないモビリティ社会の実現に向けて、交通事故ゼロを目指す皆様のオピニオン情報紙として引き続き情報を提供します。

Hondaのウェブサイトでも、SJの全記事を毎号掲載しています。

<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/>



● 第3回 Honda交通安全ポスター・動画コンテスト

第3回 Honda交通安全ポスター・動画コンテストに数多くの応募作品が集まりました。3年目を迎える今年は、ポスター部門（応募数272点）・動画部門（応募数22点）の合計総数が294点と、前年の98点を大幅に超えました。今年のテーマは「未来の安全な交通社会～事故のない未来をあなたが作る～」です。Hondaはこのコンテストの目的として、お客様にコンテストに参加してもらうことで安全について普段から考え行動するきっかけを作って頂きたい、という願いを掲げています。一次審査、二次審査、最終審査を経て、「大賞」「優秀賞」「Honda賞」の各賞が贈られました。受賞作品はHondaのウェブサイトに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

http://www.honda.co.jp/safetyinfo/movie_contest/



● 事故を起こさないために「すぐできる4つの運転習慣」

Hondaのホームページで展開している、子どもからシニアまで交通安全を楽しく学べるコンテンツです。交通事故の8割がクルマ同士の事故で、その事故形態のトップ4が「追突」「出会い頭」「右折」「左折」の4つです。このコンテンツでは、ネコのキャラクター「できるニャン」が、ちょっと面白い安全な運転方法を紹介しています。ぜひご覧ください。

http://www.honda.co.jp/safetyinfo/dekiru_nyan/butsukaranai/



交通安全啓発キャラクター「できるニャン」

子ども向け教育教材を展開するうえで特に注力したことは「楽しさ」。

安全教室で楽しく学べるよう、交通安全啓発キャラクター「できるニャン」が誕生しました。今後、「できるニャン」を通してお子様の交通安全学習が進むことを期待しています。



● 子どもからシニアまで交通安全を学べる教材

Hondaのウェブサイト「交通安全への取り組み」では、お子さまからシニアまで様々な方を対象にした教育教材などHondaオリジナルの交通安全情報を豊富に取り揃えています。「事故事例から学ぶ、自転車の危険走行」をはじめとした冊子や指導者向け教材などがダウンロードできるようになっており、また別途教育教材の購入も可能です。その他にも、イラストや動画でわかりやすく交通安全について学べる「危険予測トレーニング (KYT)」、親子で遊びながら学べる「交通安全ゲーム」など、幅広いコンテンツを随時公開しています。

<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/publish/>



● Hondaの安全運転教育機器

安全運転普及活動に長年携わった経験を活かし、シミュレーターや危険予測教育機器など、様々な交通安全の現場で活用いただくための教育機器を提供しています。



Honda ライディングトレーナー
手軽に利用できる二輪車安全運転教育機器として開発。運転診断機能によるアドバイスなど、効果的な安全教育が行えます。



Honda セーフティナビ
「環境」にやさしいエコドライブと「安全」な運転知識を楽しく学習できます。



Honda 自転車シミュレーター
自転車を運転する際に起こりうる危険を安全に体験することで、危険予測能力や安全意識の向上を図ります。
※小学生から高齢者まですべての世代にご利用いただいております。



リハビリテーション向け運転能力評価サポートソフト
四輪での運転復帰に向けて運転に対する評価・訓練をサポートするためのソフトで、運転環境の模擬的な再現により、運転操作における手足の複合的動作を楽しみながら行うことができます。

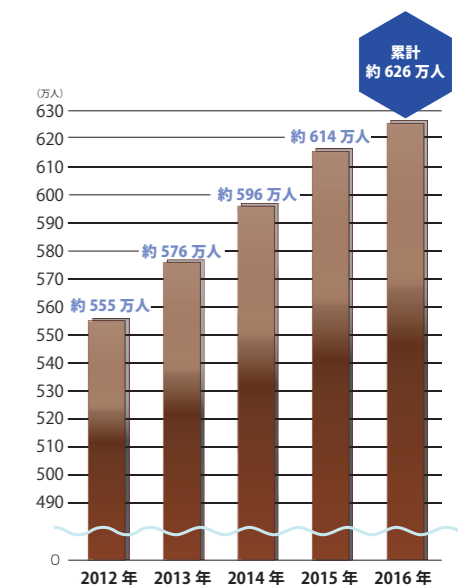
● 安全運転普及活動動員数累計

2016年安全運転普及活動の動員数の累計は、約626万人です。

Hondaは1970年以来絶える事なく地道に安全運転普及活動を継続、2016年にはその動員数の累計は約626万人に達しました。Hondaは「事故に遭わない社会」の実現をめざし、これまで以上にHondaグループ全体で交通安全に取り組んでいきます。

2016年安全運転普及活動動員数累計

*Hondaグループ活動、1970年～2016年末見込み



地域に根ざした活動を支援

Honda は地域における交通安全活動を支援するための活動拠点として、「地区普及ブロック」を全国5カ所（栃木、埼玉、浜松、鈴鹿、熊本）の製作所 / 製造部に設置しています。

交通事故防止には、ドライバー・ライダーだけでなく、子どもから高齢者まで様々な年代の方々への交通安全教育が必要です。行政・警察・関連団体・学校の方々をはじめとした地域で幅広く活動されている指導者に、Honda の交通安全教育プログラムを提供し、地域での交通安全活動をサポートしています。

幼児・小学生向けの「あやとりい」シリーズや、自転車の感受性教育や実技教育による「高校生交通安全教育」、「高齢歩行者プログラム」など、教材の提供のみでなく、その指導方法も伝えています。

また、地域の交通安全指導者の活動を継続的にサポートするための教材開発を目的に、研修（勉強会）を全国各地で開催。参加された各交通安全指導者による日ごろの指導方法の実演や意見交換によって情報共有を図り、指導力の向上に役立てて頂いています。このほか、Honda Cars の交通安全普及活動の支援も行っています。

●栃木普及ブロック

所在：栃木県真岡市

活動エリア：青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、茨城県

TEL：0285-84-7114

FAX：0285-84-3297



栃木普及ブロック / パワートレインユニット製造部

●埼玉普及ブロック

所在：埼玉県狭山市

活動エリア：北海道、新潟県、群馬県、長野県、埼玉県、山梨県、千葉県、東京都、神奈川県

TEL：04-2955-5323

FAX：04-2955-5749



埼玉普及ブロック / 埼玉製作所 狭山工場

●浜松普及ブロック

所在：静岡県浜松市

活動エリア：富山県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、静岡県、香川県、徳島県

TEL：053-439-2316

FAX：053-439-2317



浜松普及ブロック / トランスミッション製造部

●鈴鹿普及ブロック

所在：三重県鈴鹿市

活動エリア：三重県、滋賀県、奈良県、和歌山県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、鳥取県、島根県、愛媛県、高知県

TEL：059-370-1553

FAX：059-370-1554



鈴鹿普及ブロック / 鈴鹿製作所

●熊本普及ブロック

所在：熊本県菊池郡大津町

活動エリア：山口県、福岡県、佐賀県、大分県、熊本県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

TEL：096-293-3206

FAX：096-293-8280



熊本普及ブロック / 熊本製作所

*交通安全教育等のご相談は安全運転普及本部の各地区普及ブロックにお問い合わせください。

2015年

12月

- 北海道各地区合同で「高齢歩行者プログラム研修会」実施（北海道、12/7～9）
- 愛知県・愛知県警察共催イベント「めざせ！3つ星ドライバーキャンペーン」協力（愛知県、12/13）

2016年

1月

- 山形県置賜、村山、最上総合支庁で「高齢歩行者プログラム研修会」実施（山形県、1/19～21）
- 山梨県各市合同で「高齢歩行者プログラム研修会」実施（山梨県、1/27～28）

2月

- 「兵庫県警察本部警察官高齢者プログラム講習会」実施（兵庫県、2/1）
- 「広島県警察官安全教育指導者講習会」実施（広島県、2/12）
- 「北関東・東北支部 HPI 賛同企業 交通安全普及活動報告会」実施（栃木県、2/19）

3月

- 「鈴鹿地区 HPI 賛同企業 交通安全普及活動報告会」実施（三重県、3/18）

4月

- 奈良県「春の交通安全県民大会」協力（奈良県、4/5）
- 静岡県交通安全協会「新任交通安全指導員研修」協力（静岡県、4/13）
- （株）ケーヒン栃木開発センターで HPI 主催「親子交通安全教室」実施（栃木県、4/23）
- 群馬県公立全高校の交通担当教員を対象にした指導者研修を実施（群馬県、4/27）

5月

- 群馬県西部地区安全教育研究協議会にて「中学校教員に向けた研修会」実施（群馬県、5/17）
- 「高知県高齢者アドバイザー研修会」開催（高知県、5/20）
- HondaFC U-18「自転車交通安全教室」実施（静岡県、5/28）

6月

- 「和歌山県教職員交通安全教室」開催（和歌山県、6/7）
- 長野県信州カーフェスタにて自転車シミュレーター出展と指導者育成を実施（長野県、6/10）

7月

- （株）ケーヒン角田開発センター（宮城県、7/2）、（株）ケーヒン狭山工場（埼玉県、7/10）で HPI 主催「親子交通安全教室」開催
- 石川県警察主催「石川県高校生交通安全フォーラム」講演（石川県、7/11）
- 「交通安全教育プログラム勉強会」開催（静岡県、7/28～7/29）

8月

- 「交通安全教育プログラム勉強会」開催（埼玉県、8/2～3・福島県、8/4～5・熊本県、8/9～10・兵庫県、8/25～26）
- 大宮警察署主催「中学生自転車シンポジウム」にて自転車シミュレーター出展と講習実施（埼玉県、8/26）
- 福井県主催「福井県内交通安全教育担当者研修」協力（福井県、8/30）

9月

- トピーファスナー工業（株）（長野県、9/10）、日信工業（株）（長野県、9/25）で HPI 主催「親子交通安全教室」開催
- 高山市主催「高山のりものフェスタ」協力（岐阜県、9/25）

10月

- 「交通指導員研修会」開催（広島県、10/4・岐阜県、10/7）
- （株）ショーワ御殿場工場で HPI 主催「親子交通安全教室」開催（静岡県、10/15）
- 静岡県主催「ふじのくに交通安全県民フェア」協力（静岡県、10/29～30）

11月

- 九州武蔵精密（株）で HPI 主催「親子交通安全教室」開催（熊本県、11/12）
- 福島県交通安全推進指導者研修開催（福島県、11/28）

* HPI = Honda Partnership Instructors

* この他にも、安全運転普及本部地区普及ブロックでは様々な活動を実施しています。

全国7ヵ所に広がる交通教育ネットワーク

全国7ヵ所のHondaの交通教育センターでは、運転のスキルアップから運転復帰支援、オーダーメイド可能な企業ドライバーの運転研修までを実施。危険を安全に体験するなど、豊富なノウハウで安全運転の知識や技術を楽しく学ぶことができます。ぜひ、お近くの交通教育センターへお問い合わせください。



交通教育センターが提供する安全運転教育プログラム

Hondaの交通教育センターでは「すべての人への手渡しの安全」を合言葉に、企業・学校のお客様を中心に実践的な安全運転教育や指導者養成教育を行っています。個人のお客様にも、クルマやバイクの魅力を安全に体験していただける様々なプログラムを用意しています。また近年では海外企業や団体のお客様も来日されるため、各国の交通事情に合わせた各種研修にも取り組んでいます。

●企業向け安全運転研修



初めてトラックを運転される方や緊急車両を運転される方への研修、エコドライブ研修、危険予測トレーニングなど、Honda交通教育センター独自のノウハウで企業ニーズに合わせたオーダーメイド型の安全運転教育を提供しています。

●HMS (Honda モーターサイクリストスクール)



車両の取りまわし、運転姿勢や「走る・曲がる・止まる」というライディングの基本から高度な運転技術を身につけ、安全運転意識を高めていただくスクールです。Hondaのインストラクターが参加者のレベルに合わせたポイントを丁寧にアドバイスします。

●親子でバイクを楽しむ会



小学1年生以上のお子様を対象に、お子様にバイクの楽しさ、交通ルールやマナーの大切さを伝えるスクールです。お父様やお母様が先生となりコミュニケーションを深めながら、交通安全の意識を高めていただけます。

●HDS (Honda ドライビングスクール)



「苦手を克服し、楽しく運転したい」「もっと上達したい」と言った気持ちをお持ちのお客様に、日頃の安全運転に役立つ知識や技術を身につけ、安全運転意識を高めていただくスクールです。Hondaのインストラクターが参加者のレベルに合わせたポイントを丁寧にアドバイスします。

2015年

- 12月 ●Honda Taiwanへ「二輪インストラクター研修」実施(台湾、12/11～13)

2016年

- 1月 ●「Honda 高校生自転車交通安全教育指導マニュアル」完成

- 2月 ●「群馬県送迎サービス運転者講習」に実技演習導入(群馬県、2/9)
●第7回 四国運転リハプロジェクト会議開催(2/12)
●Honda Taiwanへ「二輪インストラクター研修」実施(静岡県、2/16～24)

- 3月 ●全国回復期リハビリテーション病棟学会展示協力(沖縄県、3/4)
●Honda Taiwanへ「二輪インストラクター研修」実施(台湾、3/4～6)
●大阪府警察本部と交通事故防止対策の推進に関する協定を締結(大阪府、3/10)

- 4月 ●「ALL Honda 春のセーフティキャンペーン」実施(4/1～30)
●「イオンバイク × Honda 浦和美園「親子で学ぶ 自転車あんぜん教室」開催(埼玉県、4/5)
●大阪バリアフリー展 機器展示(大阪府、4/21～23)
●交通教育センターレインボー浜名湖ドライビングマスタープログラム運用開始

- 6月 ●「第16回全国自動車教習所教習指導員安全運転競技大会」開催(三重県、6/2～3)
●第19回国際福祉健康産業展～ウェルフェア2016 機器展示(愛知、6/2～4)
●Honda Taiwanへ「二輪インストラクター研修」実施(台湾、6/3～5)
●アクティブセーフティトレーニングパーク ホンダモーターサイクルジャパン主催「スマートライディングスクール」開催(6/5)
●第8回 四国運転リハプロジェクト会議開催(6/10)
●Honda Vietnamへ「二輪・四輪インストラクター研修」およびベトナム警察へ「四輪研修」実施(ベトナム、6/10～17)
●プーケットとチェンマイの新交通教育センターにてA.P.Honda「二輪インストラクター研修」実施(タイ、6/19～25)
●日本病院学会展示協力(岩手県、6/23)

- 7月 ●鈴鹿サーキット交通教育センター ホンダモーターサイクルジャパン主催「スマートライディングスクール」開催(7/3)
●「イオンバイク西日本エリア指導者養成勉強会」実施(大阪府、7/14)
●「山形県送迎運転者勉強会」に実技演習導入(山形県、7/17)
●「イオンバイク東日本エリア指導者養成勉強会」実施(千葉県、7/19)
●新大洲本田へ「二輪インストラクター研修」実技(埼玉県、7/26～8/6)

- 8月 ●「第49回二輪車安全運転全国大会」に審判派遣協力(三重県、8/6～7)
●A.P.Hondaへ「二輪インストラクター研修」実施(埼玉県、8/23～9/3)
●岡山県へ「送迎運転者に向けた実技導入指導者養成」実施(岡山県、8/27)

- 9月 ●幼児向け交通安全プログラム「できるニャンと交通安全を学ぶ」完成
●日本作業療法学会展示協力(北海道、9/11)
●「ALL Honda 秋のセーフティキャンペーン」実施(9/19～10/31)
●Honda Taiwanへ「二輪インストラクター研修」実施(台湾、9/23～25)
●「第9回四国運転プロジェクト」開催 四国地域における自動車運転能力評価方法確立(香川県、9/29)

- 10月 ●警察庁「第47回全国白バイ安全運転競技大会」に審判派遣協力(茨城県、10/8～9)
●Honda Vietnamへ「二輪オフロード研修」実施(静岡県、10/9)
●第43回 国際福祉機器展 機器展示(東京都、10/12～14)
●Honda 海外事業所インストラクター対象「二輪・四輪レベルアップ研修」実施(静岡県、三重県、10/14～18)
●「海外事業所安全運転普及活動情報共有会」開催(三重県、10/19)
●「第17回セーフティジャパンインストラクター競技大会」開催(三重県、10/20～21)
●国営武蔵丘陵森林公園で「親子交通安全教室」埼玉県ホンダ会と共同開催(埼玉県、10/23)
●Honda Taiwanへ「二輪インストラクター研修」実施(埼玉県、10/23～25)

- 11月 ●交通教育センターレインボー浜名湖主催「浜名湖虹色フェスタ2016」開催(静岡県、11/19)
●「2016トラフィックセーフティ・フォーラム in 埼玉」開催(埼玉県、11/24)
●交通教育センターレインボー熊本 ホンダモーターサイクルジャパン主催「スマートライディングスクール」開催(11/26)

この他にも、安全運転普及本部では様々な活動を実施しています。